

「幻の安土城」
復元プロジェクト

『特別史跡安土城跡整備基本計画』完成 「令和の大調査」20年事業いよいよスタート！

令和5年(2023年)3月末に『特別史跡安土城跡整備基本計画』が完成しました。
令和5年度から、この計画に基づき特別史跡安土城跡調査・整備事業をスタートし、さらなる特別史跡安土城跡の実像解明と保全・活用に取り組んでまいります。

基本計画の概要

● 目的

特別史跡安土城跡の価値を将来に向けて保存・継承していくため、安土城跡の実態解明に向けた調査・研究、史跡としての特性や立地環境を踏まえた環境整備を進める。

● 内容

特別史跡安土城跡のうち、現在公開されている範囲を中心に以下の6つのゾーンを設定し、発掘調査等の事業を実施することとしました。

- | | |
|---|---|
| ① 大手道周辺地区
<small>おおてみち</small> | ② 天主台周辺地区
<small>てんしゅだい</small> |
| ③ 主郭部周辺地区
<small>しゅかくぶ</small> | ④ 旧摠見寺・百々橋道地区
<small>きゅうそうけんじ とどぼしみち</small> |
| ⑤ 南面内堀・外堀地区
<small>なんめんうちほり そとほり</small> | ⑥ 搦手道地区
<small>からめてみち</small> |



天主の実像解明に迫る
天主台周辺の本格調査は
今回が初めてじゃ！

● 事業計画

令和5年をスタートとして、短期5年、中期10年、長期20年を設定し、優先順位を設けて順次実施します。

『特別史跡安土城跡整備基本計画』は滋賀県ホームページで公開中

URL <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bunakasports/bunkazaihogo/331042.html>

令和5年度の主な取り組み

1. 天主台周辺の発掘調査

- ・天主にともなう資料の発見を目指すとともに、天主台の整備に向け、整備実施設計の資料を得るため、天主台周辺(東～北側部分)の発掘調査を実施します。
- ・令和5年秋に発掘調査に着手する予定です。

2. 摠見寺跡石垣の石垣防護措置

- ・崩壊の危険がある摠見寺跡の石垣について、防護措置としてネット養生を行います。

「幻の安土城」復元プロジェクトの経緯と今後の予定

● 経緯

滋賀県では、謎に包まれた安土城の実像を解明し、目に見える形にすることにより、安土城の価値・魅力を発信し、県および地域の盛り上がりにつなげることを目的に、平成31年度より「幻の安土城」復元プロジェクトに取り組んでいます。

プロジェクトは、①安土城の実像解明と保全 ②安土城の見える化 ③機運醸成 の3本柱で進めており、そのうちの第1の柱①安土城の実像解明と保全に向けて、「令和の大調査」を実施するため、令和3年度から2年をかけて、その全体計画である『特別史跡安土城跡整備基本計画』の策定に取り組んでまいりました。

● 今後の予定

①安土城の実像解明と保全（令和5年度～）

令和の調査・整備事業スタート!!

- ・発掘調査、仮設工事、植生調査、石垣修理
- ・検討会議(有識者・所有者・文化庁)の開催
- ・昭和の記録の整理、報告書の刊行
- ・平成の記録のデジタル化
- ・城跡の修景・修復の継続実施

②デジタルによる安土城の見える化（令和5年度）

- ・デジタルによる安土城見える化実施設計
- ・安土城考古博物館展示改修工事（第1期）
- ・「あづちやまずびょうぶ安土山凶屏風」等探索事業(聞き取り)

③復元に向けての機運醸成事業（令和4年度～令和6年度）

- ・安土城築城450年祭の方向性検討(観光、市・地域との連携協議)

「幻の安土城」復元プロジェクト 特別史跡安土城跡整備基本計画の概要

目的

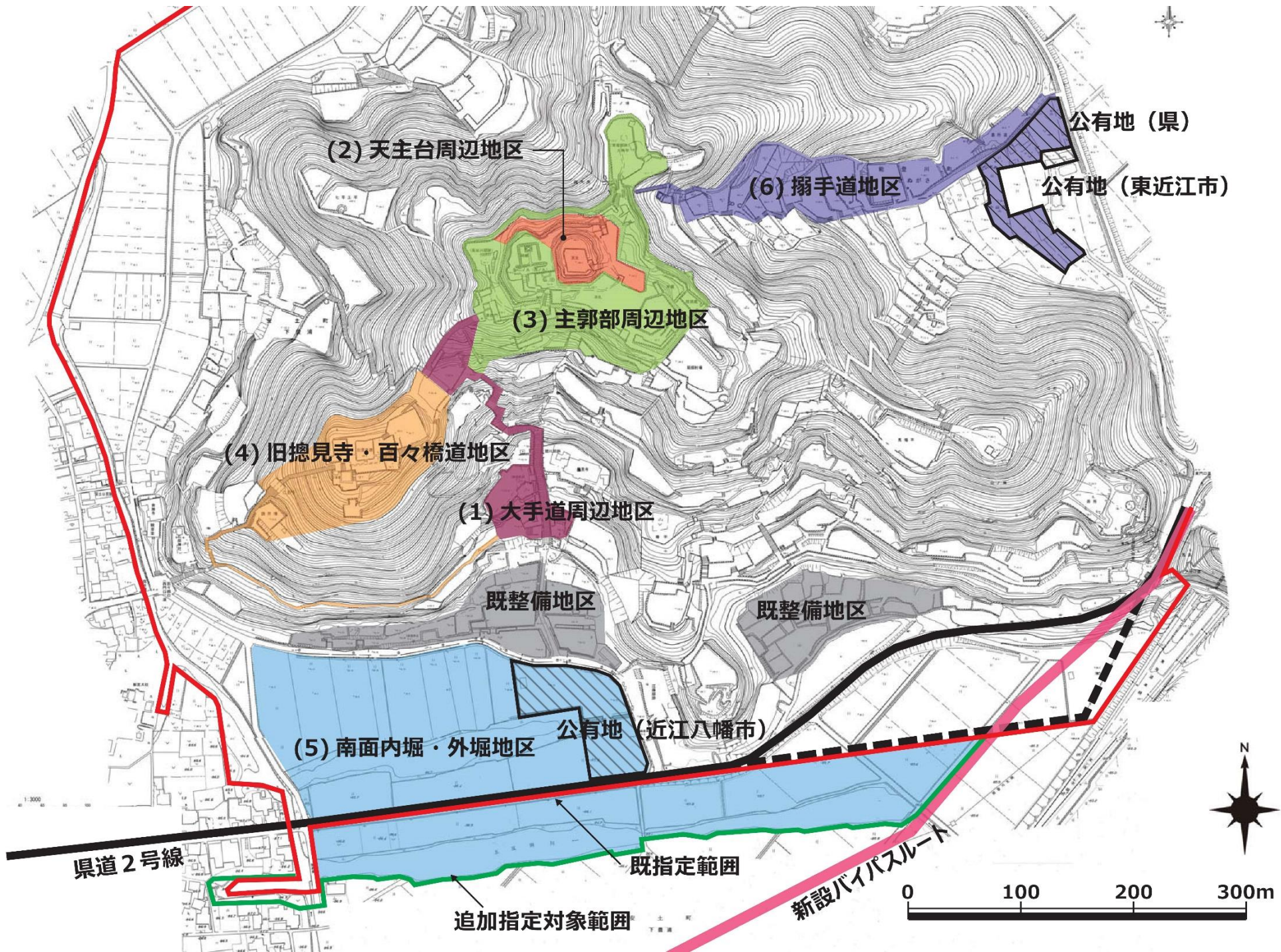
特別史跡安土城跡の価値を将来に向けて、保存・継承・保存していくための調査整備の基本計画

内容

整備の基本理念	安土城跡の実態解明に向けた調査・研究を進めるとともに、史跡としての特性や立地環境を十分に踏まえた環境整備を進める
ゾーンの設定	史跡の特性に応じて全体を6つのゾーンに区分 (1)大手道周辺地区 (2)天主台周辺地区 (3)主郭部周辺地区 (4)旧摠見寺・百々橋道地区 (5)南面内堀・外堀地区 (6)搦手道地区
全体計画	令和5年度から令和24年度までの20年計画で特別史跡安土城跡調査整備事業を実施

年次計画

対象地区	短期（令和5年度～9年度）	中期（令和10年度～14年度）	長期（令和15年度～24年度）
(1) 大手道周辺地区	再整備に向けた課題整理	再整備計画策定	再整備
(2) 天主台周辺地区	上段部の発掘調査と整備計画策定	上段部の整備	下段部の発掘調査と整備
(3) 主郭部周辺地区	植生調査と樹木整理	発掘調査と整備	
(4) 旧摠見寺・百々橋道地区	旧摠見寺跡石垣の防護措置	発掘調査	植生調査と樹木整理 発掘調査と整備
(5) 南面内堀・外堀地区	追加指定 計画策定に向けた関係機関との協議	追加指定・公有化 整備計画策定（近江八幡市と協働）	整備（近江八幡市と協働）
(6) 搦手道地区	計画策定に向けた関係機関との協置	公有化 整備計画策定（東近江市と協働）	整備（東近江市と協働）
全山対象	石垣調査の計画準備	石垣調査	石垣調査
	遺構確認調査	遺構確認調査	遺構確認調査
安土城見える化事業	R5実施設計→R6アプリ制作→R7公開	アプリの随時更新	
	R7博物館第1期リニューアルオープン	博物館第2期展示リニューアル	
安土城アニバーサリー	築城450年（令和8年）	天主完成450年（令和11年） 信長450回忌（令和14年）	築城460年（令和18年） 天主完成450年（令和21年） 信長460回忌（令和24年）



特別史跡安土城跡整備基本計画全体ゾーン図

「幻の安土城」復元プロジェクト

まだまだ先は長い



目的 謎に包まれた安土城の実像を解明し、目に見える形にすることにより、安土城の価値・魅力を発信し、県および地域の盛り上がりにつなげる。

「幻の安土城」復元プロジェクトの開始

安土城復元に向けての調査および検討

安土城見える化の方向性・方法の検討

- ・現況確認調査 ・赤色立体地図作成
- ・昭和の調査整備事業記録の調査と集成
- ・平成の調査整備事業調査資料(写真・図面)のデジタル化
- ・安土城考古博物館の展示基本計画策定

- ・見える化検討会議の開催 ・類例調査の実施
- ・「安土山図屏風」の課題調査
- ・関連団体との調整

③ 復元に向けての機運醸成事業
安土城復元に向けて、安土城への関心を高め、機運を醸成するための普及啓発

- ・「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」観光PR推進事業(観光振興局)
- ・映像記録の制作・活用
- ・お城エキスポin滋賀・びわ湖(大津)
- ・ここ滋賀歴史セミナーの開催

安土城見える化の方向性・方法の決定

① 安土城の実像の解明と保全

② デジタルによる安土城の見える化

- ・特別史跡安土城跡整備基本計画の策定
- ・検討会議(有識者・所有者・文化庁)の開催
- ・昭和、平成の記録の整理とデジタル化の継続
- ・城跡の修景・修復の継続実施

- ・デジタルによる安土城見える化基本計画策定
- ・「安土山図屏風」等探索事業(HP公開・聞き取り)

- ・「滋賀の魅力」観光PR事業(R3観光振興局)
- ・今こそ滋賀を旅しよう！(R2~4観光振興局)
- ・お城エキスポin滋賀・びわ湖(R3長浜・R4甲賀)
- ・歴史セミナーの開催等

令和の調査・整備事業スタート!!

- ・発掘調査、仮設工事、植生調査、石垣修理
- ・検討会議(有識者・所有者・文化庁)の開催
- ・昭和の記録の整理、報告書の刊行
- ・平成の記録のデジタル化
- ・城跡の修景・修復の継続実施

- ・デジタルによる安土城見える化実施設計
- ・安土城考古博物館展示改修工事(第1期)
- ・「安土山図屏風」等探索事業(聞き取り)

R4~6 安土城築城450年祭の方向性検討
(観光、市・地域との連携協議)

R6 安土城見える化アプリの制作
R7 安土城見える化アプリの公開
安土城考古博物館リニューアルオープン

R7 安土城築城450年祭キックオフ

R8 安土城築城450年祭(発掘調査公開・デジタル見える化公開・博物館リニューアル・記念特別展・記念シンポ・お城エキスポin安土etc)

R14 (信長450年忌へ)

さらなる実像解明と将来に向けての保存 安土城の魅力を未来に継承し、世界に発信